

選

り

リュウグウの 砂が語るか 生命誕生の謎 煌

- ・生命体を宇宙の中で考えると、大きな気持ちになりますね。私は、私たちの祖先細胞は地球で生まれただろうなと思いながら、でも宙とのつながりは感じます。(中村)
- ・はやぶさ2が小惑星リュウグウから持ち帰った砂の解析結果、楽しみですね。(齊藤)

ぬ

ヌクレオソーム DNAの 糸巻いて プロトン

- ・一個の細胞の中のDNAは、実は1.8mもあるんだって知ってましたか？こんな長い紐が、わずか10ミクロンほどの細胞のなかに仕舞われている。そのまま詰め込んだらもとに戻せません。ヌクレオソームを糸巻のようにして、DNAを巻き付けて保管しています。細胞は、なんてうまくできているんだと感激してしまいます。(永田)

る

ルリタテハ 目立ちたくないけど 目立ちたい ペルペル

- ・閉じると樹肌のように、開くときらびやかに輝く瑠璃色の翅をもつルリタテハ。ルリタテハはとても象徴的ですが、矛盾や両面性を抱えているのが生きものですね。(村田)

を

をが自切 トカゲの特技 逃げるため 久兵衛

- ・尾は歴史的仮名遣いで書くと「を」なんですね。トカゲの特技とはその通りで、切れた尾はしばらく動き回っていますが、あれも敵の眼をそちらに釘付けにしておいて、そのあいだに逃げるためだと言われています。(永田)

わ

わたしにも 尾てい骨って あるんだな コプロ

- ・そう私(永田)にもあります。以前、私の尾てい骨が伸びすぎたらしく、座っただけで痛むときがありました。知り合いの整形外科医が診察をして、とても喜んでいました。無責任な奴です。(永田)
- ・体の中にある痕跡器官から進化を考える糸口の一つですね。(村田)

か

カンブリア 命の春は 海の中 東日和

- ・5億年以上前に起こったカンブリア大爆発は、まさに「命の春」とも言うべき、進化の歴史にとってとても大切な出来事ですが、まだ生物は海の中。やがて1億年ほど経った頃、大規模な生物の上陸作戦が始まります。(永田)

よ

寄り添って 畳んで開いて 熱ショック 宇和爾

- ・細胞の中でタンパク質が適切な形になるように介添え役を果たすシャペロンタンパク質のはたらきを楽しくやさしく表していると思います。(中井)

た

たんぽぽの わた毛一つに 生命誌 ねこ大好き

- ・まさにその通り。(中村)
- ・一は全也、全は一也。(村田)